

緩和ケアニュース



緩和ケアチーム（PCT）は毎週水曜日 15 時からカンファレンスや病棟ラウンドをしています。介入中の患者様には付箋表示しています。また、オピオイド使用中の方のカルテを閲覧していますので、ご理解・ご協力お願いします。

神経障害性疼痛に「リリカカプセル 75mg」が使用できるようになりました。

リリカカプセル 75mg

【効能・効果】

末梢性神経障害性疼痛

【用法・用量】

通常、成人には初期用量としてプレガバリン 1 日 150 mgを 1 日 2 回に分けて経口投与し、



その後 1 週間以上かけて 1 日用量として 300 mgまで漸増する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1 日最高用量は 600 mgを超えないこととし、いずれも 1 日 2 回に分けて経口投与する。

【用法・用量に関する使用上の注意】

- (1) 投与を中止する場合には、少なくとも 1 週間以上かけて徐々に減量すること
- (2) 主として未変化体が尿中に排泄されるため、腎機能が低下している患者では、血漿中濃度が高くなり副作用が発現しやすくなるおそれがあるため、患者の状態を十分に観察し、慎重に投与する必要がある。腎機能障害患者に本剤を投与する場合は、下表に示すクレアチニンクリアランス値を参考として本剤の投与量及び投与間隔を調節すること。

今まででは神経障害性疼痛に対して保険適応外の薬を使用していました。リリカは末梢神経障害性疼痛に対して保険適応されていますので、オピオイドを增量しても効果がない場合、眠気が強くなる場合など、神経障害性疼痛が疑われる場合は、オピオイドと併用してはいかがでしょうか。また、適応などのアセスメントに関しては、是非是非、緩和ケアチームにもご相談下さい。

緩和ケアチームメンバー

塩原（外科）・野々村（精神科）・鈴木（麻酔科）・戸室（薬剤部）・高倉（栄養科）・
清水（外来主任看護師）・狩野（がん化学療法看護認定看護師）・久保田（がん性疼痛看護認定看護師）